

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

宍粟市長 福元 晶三

市町村名 (市町村コード)	宍粟市 ( 28227 )
地域名 (地域内農業集落名)	与位地区 ( 与 位 )
協議の結果を取りまとめた年月日	令和 6年 2月 18日 (第 1 回)

注1: 「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

### (1) 地域農業の現状及び課題

・与位地区は70才以上の農地所有者が46%、50才~69才が44%を占めている。農地利用形態は自作及び利用権設定により農地の利用を進めており、主要作付けは水稻でその他黒大豆・野菜となっている。現状高齢化が進む中で10年後には認定農業者含め現農業従事者の大半が高齢化を迎える状況もあり今後各農家単位での後継者の育成・確保が課題となってくる。

・耕作者による水路・農道・畔等維持管理の負担が大きいため現在多面的事業に取り組んでいるが耕作者の負担軽減として所有者・地域含めた更なる維持管理への取組強化が課題

### (2) 地域における農業の将来の在り方

・現在地域内で2名の認定農業者が約4割の農地を利用し多品種での水稻を中心に経営を行っているが、今般の異常気象を踏まえ減収対策として新品種を関係機関と協議検討を実施する。

・水稻について減農薬栽培を検討しながら所得向上を図るとともに、転作による黒大豆作受けを拡大し収益を高めていく。

## 2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

### (1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	40.7 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	24.9 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積) 【任意記載事項】	ha

### (2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

農振農用地区域内の農地を農業上の利用が行われる区域とし、その区域と住宅地又は林地との間にある農地は保全・管理を行う区域とする。

注: 区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1) 農用地の集積、集約化の方針
農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者を中心に団地面積の拡大を今後とも進める検討を行い、担い手への農地集積を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方針
地域全体の農地を農地中間管理機構に貸し付けることを検討し、担い手の経営意向を斟酌し、段階的に集約化を進める。
(3) 基盤整備事業への取組方針
基盤整備事業が平成3年に完成し約33年が経過し、水路・農道等農業施設の経年劣化が発生しているため、集落で長寿命化事業への取り組みを継続して実施するとともに、水利施設等については、地域が受益者と連携し、適期に補修対策を行うなど計画的な維持管理に努める。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組方針
認定農業者・個人が連携し区域内農地の有効利用を継続するため各個人が後継者育成・確保に努めるとともにJA・公共団体等と地域が調整協議を図りながら年1回以上の協議を実施する。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
今後検討する

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください）

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組方針】

①山沿い、河川沿いに集落囲みの防護柵はあるものの、公道や小河川を經由しての侵入が見受けられる場合には、新たに団地囲みの防護柵の設置等を行う。また、地域による集落点検マップづくりや捕獲体制の構築等に取り組む。

②収益性の向上を図るためにも減農薬、減化学肥料を担い手・集落一体となって取り組む。

⑦担い手、非農家と連携し、地域ぐるみの農道・用排水路等の維持管理を行い、定期的な保全活動を行う。